豊中市経営戦略方針進捗状況

【令和3年度(2021年度)実績】

1. 生産性・成果向上戦略

デジタルを活用した市民サービスの利便性・快適性の向上、ワークスタイルの変革などを積極的に推進していきます。

	Cvicay						
方針		項目	令和4年度目標	令和3年度までの 取組み実績	令和3年度主な取組み		
	デ	● オンライン申請の推進● オンライン相談(面談)の実施	100%導入	50.3%導入	 28業務(R2.4) ⇒472業務(R4.4) GビズIDの利用開始、電子申込システム操作 説明会合計4回、オンライン化支援合計9件 WEB会議システムによるオンライン相談・ 面談を実施 		
4	デジタルを活用	● マイナンバーカードの交付促進	● 取得率60%	● 取得率45.6%	マイナンバーカード交付特設会場の設置マイナンバーカード及びマイナポイント申請補助を実施		
1 デジタル	U	● キャッシュレス決済実施	● 100%導入	● 100%導入	9件(R3.4) ⇒52件(R4.4)保険料に関する証明手数料等に二次元バーコードによるキャッシュレス決済を導入		
タル・ガバメントの推進	た市民サービスの利便性・快適性の	● 新たなデジタル技術活用に係る相談・講習会の実施 ● 公衆無線LAN、デジタル機器等の充実	● 実施 ● 前年度比増	● 実施 ● 令和3年度新設箇所(公衆 無線LAN3箇所増、デジタ ル機器4箇所増)	 校区福祉委員向けデジタル研修の実施 市民向けスマホ教室の実施 公衆無線LAN設置 (地域共生センター、生活情報センターくらしかん、とよなか男女共同参画推進センターすてっぷ) デジタル機器の整備 (中央公民館、千里公民館、螢池公民館、庄内公民館) 		
Œ		● オープンデータの公開・活用推進● 横断的なデータ利活用の検討・実施	● 10件以上● 3件以上	● 24件公開● 0件	オープンデータ 11件公開データ利活用方針の策定DS Insightの試行導入		
	の向上	● デジタルを活用したまちづくりの取組み(健康・安全・ 防災など)	● 5件以上	● 9件	以下の4件の取組みを実施豊中市公式LINEから防災情報等を配信デジタルハザードマップの公開病院における体温や脈拍等の測定データ連携対応いじめや児童虐待の防止及びこども家庭の孤立を防止啓発twitterの運用開始		

1. 生産性・成果向上戦略

デジタルを活用した市民サービスの利便性・快適性の向上、ワークスタイルの変革などを積極的に推進していきます。

方 針		項目	令和4年度目標	令和3年度までの 取組み実績	令和3年度主な取組み
		● モバイル型端末● コミュニケーションツールの活用	● 活用	● 活用	タブレット端末を活用した保健指導の実施保育事務、固定資産税評価業務等の効率化庁内チャットシステムの全庁展開職員採用試験におけるWEB面接等クラウドシステムの利用
1 デジタル	7	● ペーパーレス、WEB会議の実施	● 実施率100%	実施体制の整備(全部局対応) 100%庁内会議のペーパレス会議実施部局 100%※いずれもR2に対応済み	・ WEB会議用機器を各課に配備
•	-クスタ	● AI・RPAの推進	● 18業務以上導入	● 54業務導入	RPAは新たに29業務導入(R2は25業務)AIは3業務導入
ガバメントの推進	イルの変革	● テレワーク、時差出勤の実施	● 実施	● 実施	テレワークシステムの実証実験の継続実施 令和4年度継続決定複数の勤務時間パターンの運用継続
が推進	革	● 庁内書類の押印の見直し、電子決裁の利用	● コピー枚数 前年度比減	● コピー用紙(A4)発注数前 年比1.3%減(520,000枚 減)	・ 庁内書類の押印の見直し(押印廃止率 81.1%)・ 電子決裁率 59.9%
		● 全部局で共通する事務の集約・一元化	● 前年度比増	● 前年度比増	• 庁舎・市有施設に係る消毒関連物品の単価契 約化による一元化
		● サーバーおよびネットワーク等の最適化(クラウド活用 含む)	● 拡大	● 拡大	住民情報系と行政系のネットワークを連携可能にセキュリティクラウドの増速対応を実施保健所、すこやかプラザの無線化を実施

1. 生産性・成果向上戦略

デジタルを活用した市民サービスの利便性・快適性の向上、ワークスタイルの変革などを積極的に推進していきます。

方針	項目		令和4年度目標	令和3年度までの 取組み実績	令和3年度主な取組み
	事 見 事 し 業 の	● スマートとよなかプロジェクト※の実施	● 10事業以上	● 6業務実施	・ 支援サービス提供手法の見直し 5事業
2 事業・施設	施設再編の推進	● 公共施設の再編推進● 個別施設計画の策定	● 10%削減● 12件再編(累計見込)	● 6.0%削減(R3年度未)● 5件再編 (取組み完了済5件)	公共施設等総合管理計画の改訂個別施設計画の策定
施設マネジメントの強化	施設整備・管理手法の	● 設計施工一括発注方式やPPP/PFIの活用推進 ● 包括的な施設管理の仕組み構築	推進運用	実施運用	 市立西丘こども園外5園の建替え等の設計施工一 括発注業務の事業者選定 市立(仮称)南校建設事業の設計施工一括発注 業務の事業者選定 包括施設管理制度運用開始
	タに を を を を を を が だ し に に に に に に に に に に に に に	● 客観的なデータに基づく政策立案の実践に向けた 取組み(体制づくり)	● 実施	● 実施	・ 産業連関表及び分析ツールを作成

[※]スマートとよなかプロジェクト... 「経営戦略方針」に基づく取組みを推進するための、市民サービスの向上に主眼をおいた新たな事務事業の見直し

2. 人・組織づくり戦略 経営戦略を実行・実現するための新たな人材マネジメントを推進し、組織の活性化につなげます。

方針		項目	令和4年度目標	令和3年度までの 取組み実績	令和3年度主な取組み
1 ダイバーシテ	障害者雇用の推進	● 障害者の雇用・定着支援を推進● 障害者のチャレンジ雇用による民間企業への就労支援	● 障害者雇用の定 着100%	● 採用後1年時点定着率100%	 ・ 障害者職場定着フォロー委員会実施 ・ 精神障害者を対象としたチャレンジ雇用を実施 ・ 精神障害者チャレンジ雇用対象者の就労に向けた支援を実施 ・ 障害者活躍推進計画に基づく障害者の雇用・定着支援を行った。 ・ 知的障害者を対象としたチャレンジ雇用の採用選考試験を実施 ・ R3 障害者雇用率 3.03%
イ(多様性)の推進	女性のキャリア	● 研修の受講機会の拡充などキャリアアップ支援の充実	● 管理職の女性比 率25%	• 25.4%	 育児休業中の職員に自主研修(任意のE ラーニング)の受講機会を提供 育児休業復帰予定者向けオンライン交流会を実施 女性職員向け働き方研修に参加 女性活躍推進法に基づく新・特定事業主行動計画(R3~R7)を実行
進	の護育 暖立仕・介 支事介	● 男性の育児休業の推進	● 男性の育児休業 取得率100%	• 29.0% [*]	男性の育児休業の取得推進 (意識醸成のための研修への参加等)
- 2 人材育成の推進	戦略を支える人材の	 ● 他自治体や民間事業者等との人材交流の実施 ● 庁内公募制度の実施 ● アウトリーチ型職員研修の実施 ● データ利活用研修の実施 ● 「創る改革実現プロジェクト」の実施 	実施実施実施実施提案数5件以上	実施制度の運用実施実施提案数計11件	 他自治体や民間事業者等との人材交流 8件 庁内公募制度は適用事業がなかったため実施には至らなかった 新規採用職員、2・3年目職員にアウトリーチ型研修の実施 データ利活用研修に参加 「創る改革実現プロジェクト」提案・採択1件
推 進	の強化	● 新たな採用手法の運用	● 運用	● 運用	・ 職員採用説明会のオンライン配信やツイッター等の活用、外部の説明会への積極的な参加による情報発信の強化・ 適性検査やWEB面接の継続

※実績値を修正(2022.09.14)

2. 人・組織づくり戦略 経営戦略を実行・実現するための新たな人材マネジメントを推進し、組織の活性化につなげます。

方針	項目		令和4年度目標	令和3年度までの 取組み実績	令和3年度主な取組み
3 簡素	状況に応じた柔軟な 組織管理	● 必要に応じた組織改編	● 実施	● 実施	魅力文化創造課の設置学校運営改革プロジェックト・チームの設置コロナ健康支援チームの設置
で最適な執	総職員数・総人件費 ベースでの管理	総職員数、スタッフ職員数の最適化	● 最適化	● 実施 (R2.4 3,541人 ⇒ R3.4 3,540人)	・ 体制の見直しを図りつつ、必要な事 業には増員するなど職員数の最適化
簡素で最適な執行体制の構築	人事・給与制度の見 直し	● 会計年度任用職員制度の運用	● 運用	● 運用	会計年度任用職員制度の運用不妊治療休暇の適用拡大専門職の給与水準見直し会計年度任用職員の給与水準見直し
4 ガバナンス	内部統制システムの 整備	● 内部統制システムの運用	● 運用	● 運用	• 年間を通じた統制活動、中間自己評 価実施、リスク見直し
の強化の強化の強化の強化の強化の対象を	PDCAマネジメントシ ステムの強化	● 統合型データベースのシステム運用	● システム運用	● システム運用	・ 統合型データベースの運用

3. 財務戦略 コロナ危機に対応した「中期財政計画」の見直しを行うとともに、中長期的視点をふまえた財務マネジメントを行います。

方針		項目	令和4年度目標	令和3年度までの 取組み実績	令和3年度主な取組み		
1 コロナ危機に対応した	フローおよびストック両 面における当面の課題を 乗りこえる財材運営	中期和信恒の改定上記計画において当面の非常時 モードにおける取組み強化の方 向性を提示上記計画に基づく財源創出シ ミュレーション			中期財政計画の改定を行い、感染症の影響を克服しコロナ後の未来に向けた投資を継続する財政運営の道筋を提示予算編成方針に沿い、いま必要な施策の積み上げと税収増、地方創生臨時交付金のきめ細かいフォロー等の財源創出を両立させた予算編成を実施		
「の見直し「中期	コロナ後を見据えた取組みの強化・重点化	■ コロナ危機とともに社会保障関係経費の増大・公共施設等の老朽化を克服するための取組みの提示と推進■ コロナ後を見据えた財務戦略の推進	①経常収支比率: 中核市平均程度 ②実質収支黒字・ 連結実質赤字比率 (一)の維持	①R3年度:84.9% (参考:中核市R2年度平 均92.7%) ②維持	 中期財政計画上で、社会保障関係経費の増大・公共施設等の老朽化に対応する取り組みの方向性等を提示するほか、コロナ後を見据えた取組みの強化・重点化への道筋をつけた 新型コロナ感染症対策を最優先に取り組むとともに、いま必要とされる施策を速やかに実施する予算を編成 		
2	危機克服および新たな社 会に向けた重点投資の視 点にもとづく予算配分と 執行	非常時としてのフレーム設定エビデンスに基づく重点投資・ 予算配分	(一)の維持 ③財政調整基金残高50億円維持 ④市債残高(臨時財政対策債除く)350億円以下	③財政調整基金残 高50億円維持	高50億円維持	億円維持 8,197万円	• 「経営戦略方針2022」の予算重点項目への予算の重点配分 の実施と「令和4年度予算編成方針」に沿った調整の実施
中長期的視点をふまえた財務マ	社会経済の変化をふまえ た資産・負債に係る財務 マネジメント	重点投資の考え方に基づく施設整備および市有地の取得・処分・用途変更更新整備案件については公民連携手法(設計施工一括方式・PPP/PR)の積極活用		(V)	 資産計画において有形固定資産減価償却率の低減を目標化し、老朽化への対応 公共工事のリース発注方法の予算化 設計施工一括発注業務の事業者選定(2件) 市有地利活用の個別案件に関し、事業者・金融機関等との調整・ヒアリングを踏まえ、誘致事業準備連絡会において、スキームの事業成立性を確認した。 中期財政計画年度更新・地方公会計上の財務諸表作成を通じ資産状況の把握を継続 		
マネジメント マネジメント マネジメント	歳入減を食い止め回 復・向上へと転じる歳 入確保の取組み	債権回収整理における滞納 処分および生活再建支援の 両面の業務向上クラウドファンディング案 件の充実課税データ分析の深化と施 策との連携強化	● 市税収納率 [※] : 現年課税分 99.3% 滞納繰越分 29.0%	● 市税収納率: 現年課税分99.4% 滞納繰越分48.4%	前年度に引き続き寄附専用ポータルサイトを運用し、クラウドファンディングを3件実施。6月に「歳入確保戦略」、12月に「債券運用戦略」を策定		

4. 共感・共創戦略

多様な主体と新たなまちの魅力や地域の価値を共に創り、豊中の魅力を高めます。また、イベントやSNSを通して豊中の魅力や情報を発信、豊中に関わる機会を創出し、まちの活性化を進めます。

				^11-F=-	
方針		項目	令和4年度目標	令和3年度までの 取組み実績	令和3年度主な取組み
	<i>5</i> %	● SNSを活用した情報発信の充実	● SNSフォロ ワー20,000人	● SNSフォロワー55,794人	
1	発信力・	● 広報誌リニューアル検討・プロポーザル実施● HPの順次デザイン更新	広報誌リニュー アル	● 広報誌リニューアル	・ 文字サイズ変更、フルカラー化、2次元コード導入・ HPデザイン更新実施(SNSシェア機能追加)
広報力の強化	広聴力	● 地域情報アプリの運用	● ユーザー数増	● ユーザー1,470人(R3.3月) ⇒2571人(R4.3月)	
強化	の向上	● 民間人材の活用	● 実施	● 実施	広報戦略アドバイザーによる相談・監修および広報力 向上研修2回実施(チラシ作成・プレスリリース)
	上	● 市長ふれあいトークの実施	● 10件以上	● 8件実施	• R3は2件実施(緊急事態宣言期間中などは開催を見合 わせた)
2	市の	● ブランド推進ネットワーク会議や助成金制度を 活かした事業展開と発信● 事業者等と連携したオンライン体験教室の実施	● 実施	● 実施	 ストリートピアノの巡回や名誉市民の功績の展示・動画配信、住宅都市豊中の魅力を伝える展示・コンサートなどで本市の魅力を発信 助成制度により、市民団体等の魅力アップ・にぎわいづくりの活動14件を支援 web豊中まつりで楽器(締太鼓)作りワークショップや、兄弟都市沖縄市のエイサー検定講座を実施
都市ブランドの	魅力創造と	グリーンスポーツセンターを活用したイベントの実施全国サッカー100回大会記念事業の実施	● 実施	● 実施	グリスポピア2021を大学、指定管理者、企業、地域団体と連携を図りながら実施ガンバ大阪によるこどもサッカー教室、大阪トヨペット・豊中市サッカーフェスティバルなどを実施
ンドの	積 極 的	● 学校などへのアーティスト派遣により、子ども が文化芸術活動にふれる機会の創出	● 実施	● 実施	・ 9小学校へ合計71回アーティスト派遣を実施
向上	な発信	● 千里川土手隣接地(緩衝緑地)の利活用構想に 基づく整備事業の推進	● 実施	千里川土手隣接地(原田緩衝 緑地)の利活用構想の策定	
		● 「とよなかの人」発信の充実 ● 魅力発信サイトリニューアルに向けた検討	● 実施	● 実施	・ 市公式インスタグラムで豊中の人物紹介を毎月投稿し、計12人を発信・ 魅力発信サイトと市紹介冊子の連携や歴史・文化を紹介するページの作成など、リニューアル内容を検討

方針	t	項目	令和4年度目標	令和3年度までの 取組み実績	令和3年度主な取組み
3 オ し	公民学 進携	● 民間企業や学校等との連携事業の実施	● 10事業以上	● 21事業実施	• R3は11事業実施 (ワクチン接種啓発、こどもバスケ教室の開催等)
プンイノベ	の間 導活力	● Park-PFI等を活用した千里中央公園などの運営 事業者の公募● 民間委託、指定管理者制度、民営化、PFIな どの導入拡大	 公園施設の事業者による運営 導入促進	事業者公募導入促進	• 千里中央公園における運営事業者の選定、協定締結
ーションの推進	連携の推進の推進	● 広域連携や事務の共同化に向けた検討・実施	● 4事業以上	● 3事業検討 ● 1事業実施(R2年度)	西宮市、尼崎市、吹田市と地球温暖化対策の自治体間連携に関する基本協定締結隠岐の島町と森林環境保全に関する自治体間連携協定締結能勢町と森林環境保全に関する自治体間連携協定締結

5. 未来への投資戦略

少子高齢化・人口減少に向けた対応、南部地域活性化に向けた取組みへ重点的に投資し、都市の維持・発展・成長につなげます。

方針		項目	令和4年度目標	令和3年度までの 取組み実績	令和3年度主な取組み	
		● 民間保育所等の整備や預かり保育の拡充など保 育定員等の確保	 保育所の新規整備や移転による建替えに伴う定員 拡充や預かり保育充実幼稚園の認定等を進め、保 育受け入れ枠を約190人分確保 とよなか保育士助成金の対象者要件を拡充し、新 たな保育人材を確保(応援手当60件、一時金17件 の支給決定) 			
1 子育	安心して子育て	◆ 休日・夜間の一時預かりの検討・実施◆ 家事支援(多胎児支援)の実施及び拡充検討	● 年少人口(14歳 以下)割合維持 (平成31年4月1日 時点13.7%)		・ 休日保育について、事業拡充の方向性を決定・ 多胎児家庭育児支援事業を実施(39家庭登録142回利用)・ 育児支援家庭訪問事業の対象家庭への育児・家事支援の導入検討	
子育て支援・学	・ 働 け	● ひとり親家庭の養育費確保のための補助制度の 実施・拡充策検討		▲ ケルトロ割合は小	・ 公正証書等作成促進補助金 28件・ 養育費保証促進補助金 2件・ 養育費確保に係る新たな支援策の検討	
学び方改革	る環境づくり	● 支援が必要な子ども(家庭)のライフステージごとの切れめない相談支援のための関係機関の連携強化				子どもの支援情報一元化システムの検討児童相談所設置に向けた検討子どもを守る地域ネットワーク会議や子どもの相談支援ネットワーク会議の開催
		再整備計画(前期)に基づいた公立こども園の 改修・改築等の実施			公立こども園6か所の建替え等工事設計施工一括 発注業務の事業者を選定	
		● 子どもの居場所ネットワーク事業の実施			ロードマップに基づき、立上げ支援や既存団体への支援、圏域交流会や市域の円卓会議、ボランティア連続講座の開催、ポータルサイトの運営等を実施	

方針		項目	令和4年度目標	令和3年度までの 取組み実績	令和3年度主な取組み
1 子育て支援・学び方改	ICTを活用した学び方改革の推進	● 一人一台タブレット端末を活用した個別最適化 学習を順次展開	● タブレット端末 活用の全校定着	● タブレット端末を活用の全校定着 に向けた取組み実施	 授業支援ソフトの活用研修を実施 各種ソフトを活用した実践交流を実施し、各学校に事例を周知 オンライン双方向システムを活用した授業事例や各ソフトの活用方法を各学校に周知 やむを得ず登校できない児童生徒へのオンライン授業等の実施例を各学校に周知 児童生徒用タブレットの各コンテンツにかかる研修を実施 支援の必要な児童生徒用タブレットに個別アプリケーションを導入 ICT支援員による教材の作成を一部実施 臨時休業になった学校や学級においてオンライン授業等を実施 タブレットドリルのログ活用方法の研修を実施
・学び方改革	推進	端末を利用した、学校と家庭との連携の検討校務の効率化			 保護者と学校との連絡システム(コドモン)を導入 クラウドサービスや校務支援システムの研修を実施 校務支援システムを導入し、学校と教育委員会の連絡方法を効率化

方針		項目	令和4年度目標	令和3年度までの 取組み実績	令和3年度主な取組み
2	地域経済	● 地域経済活性化にむけたプラン(令和2年度策 定)に基づく事業活動支援	● 実施	● 実施	キャッシュレス決済ポイント還元事業及びプレミアム付商品券事業を実施し、消費喚起売上アップ応援金事業を実施(交付件数72件)新・産業振興ビジョンの策定
経済活動の支援	の 再 生	● 規制緩和や制度の改革など、民間事業者を支援 する環境整備・取組みの実施	● 取組み増	● 取組み増(3件)	公園内制限行為承認へ以下の依頼文を発出応援金交付対象事業者による自転車スタンプラリー1件商業者任意団体によるPR動画撮影2件
の支援	活性化支援	● 起業・チャレンジセンターにおける起業家支援● 新たな生活様式に対応した起業支援	● 開業率上昇● 起業・チャレンジセンターを拠点に展開された新たなビジネス数の増加	● - (R4に集計予定)● 新たなビジネス21事業増加	 センターにおける起業家支援8事業者(シェアード入居4事業者及びフリーシート利用4事業者) 新たなビジネス数4事業(地ビール商品化・フルーツフラワーティ商品化・レンタルルーム事業・ビル史書【基本版】発刊) 事業連携促進コーディネート件数48件
		◆ 分野別仕事講座、企業インターンシップの実施◆ 庄内コラボセンターに設置する(仮)キャリアセンター機能の検討	● 実施	● 実施	分野別仕事講座として5講座実施。83人参加、 27人就職
3 市民の健康やくら	雇用創出・就	● 定年廃止・継続雇用制度導入起業をめざす企業 への専門家派遣の実施	● 実施	● 実施	 働き方アドバイザー派遣制度の運用(ただし、 定年廃止や継続雇用制度導入のための利用はな し) 定年廃止などに取り組む企業を支援するためシニア活用セミナーを2回実施 豊中しごとセンターを拠点に、シニア人材の個別マッチングを実施
やくらし支援	就労支援	労働相談窓口による相談事業や、事業主向け啓発の実施テレワークなどの導入を検討している事業所へ労務管理面に関する専門家派遣	● 実施	● 実施	・ テレワークなどの働き方について、事業者向け 啓発を実施・ フリーランスに対する支援の実施・ 働き方アドバイザー派遣制度の運用(制度内で テレワーク導入に関する労務管理相談も可能)
		◆ 女性活躍推進施策の実施◆ 第3次男女共同参画計画(仮称)の策定	● 実施	● 実施	経営者・管理職、女性社員のそれぞれを対象としたセミナー実施第3次男女共同参画計画の策定

方針	項目		令和4年度目標	令和3年度までの 取組み実績	令和3年度主な取組み
	市民	● 包括的な相談支援の実施	● 実施	● 実施	 コロナ禍における外国人の生活等への影響に関する調査研究の実施による課題の抽出 くらしを守る総合相談会の実施 (2回開催し、6月に18件、12月に11件の相談を 受け支援につなげた) 多機関協働推進会議において複雑・複合的なケースの支援方法を検討し、支援を実施
3	のくらしを守る包括	校区福祉委員会によるタブレットを活用した Web交流・相談の支援交流・支え合いの場づくり推進事業でのWebによる情報発信・交流・相談の実施	実施校区数の増取組み増	実施校区数の増(1校区増)取組み増	 子育てサロンをオンラインで実施 校区福祉委員会が各地域でオンラインでの交流を実施 交流・支え合いの場づくり推進事業において、健康情報等に関する動画をYouTubeで発信するとともに、オンライン講座を実施
市民	括	● 生活支援サービス従事者研修の実施	● 実施	● 実施	• 4回実施
民の健康や	的な支援	● 多言語情報発信の充実(市政情報を含む外国人向けの情報発信の強化、外国人向け市政ガイドブック改訂発行)	◆ 外国人にとって 住みやすいと思 う市民の割合 (50%)	● 実施	・ コロナ禍でのさまざまな支援等を多言語情報で発信・ 外国人向け市政ガイドブック改訂発行
の健康やくらし支援		● デマンド型乗合タクシーの運行(西部地域)、 実験運行(南部地域)● シェアサイクルの実証実験	● 実施	● 実施	デマンド型乗合タクシー(西部地域、南部地域)の運行および、デマンド型乗合タクシー(西部地域)の運行内容改善の検討シェアサイクル実証実験を市域全域に拡大
拔	心と体の健康	健診(検診)の無料化・集団検診から個別医療機関での検診へ移行デジタルサイネージを活用した情報発信いきいき血管プロジェクトの取組み	● 実施	● 実施	 健診(検診)の個別化・無料化を開始 デジタルサイネージを活用した健康等情報発信事業に関する効果検証を行い、デジタルサイネージ設置薬局数を拡大する方針を決定 いきいき血管プロジェクトのそれぞれのテーマについて啓発活動を実施。また、テーマに沿った市独自のポイント付与制度の開始や条例を施行
	づくり支援	● 新型コロナウイルス感染症に対応したこころの ケア相談の実施	● 実施	● 実施	・ 電話による相談を継続実施(相談件数:287件)
	支援	● 高齢者の「通いの場」を増やすための開設支援	● 前年度から42箇 所増	● 前年度から2箇所増 (R元:116箇所→R2:110箇所 →R3:112箇所)	とよなかパワーアップ体操自主グループ(通いの場): 112か所

方針	項目		令和4年度目標	令和3年度までの 取組み実績	令和3年度主な取組み
4 強靭なまちづくりの推進	災害対策の実施	● 大島町地区の主要生活道路の整備	● 実施	● 実施	• 道路整備工事の実施(L=約24m)
		● 防災公園(ふれあい緑地、野畑南公園)の整備	● 活用	● 活用	防災公園に資機材等を配備野畑南公園の防災機能について、野畑校区自主防 災会へ説明会を実施
		● 上下水道施設の耐震化	● 実施	● 実施	・ 老朽管の更新に合わせ、耐震管を敷設・ 庄内下水処理場における1系ポンプ場の耐震補強 工事を実施
		● 都市計画道路の整備及び無電柱化● 橋梁等道路施設の耐震化及び長寿命化	● 実施	● 実施	 都市計画道路穂積菰江線の整備工事を実施し、全線開通して事業を完了。曽根島江線の用地買収と地下埋設物移設等の詳細設計を実施。 新千里東町歩第8号線(こぼれび通り)、府道豊中吹田線の無電柱化の詳細設計を実施。 北新田橋、寺内中央橋、なつめ橋、豊南歩道橋外の改修設計と新勝部橋、長谷北橋、かしのき橋、蛍池北町歩道橋の改修工事を実施。 千里地区歩路橋の定期点検及び長寿命化修繕計画の見直し、豊中駅前歩道橋外の定期点検を実施。
		避難所における備蓄品の補充避難所への太陽光発電整備・蓄電池の設置に向けた事業者連携	実施実施	実施検討	救援物資を計画的に補充感染症対策として、避難所用の簡易テント及びベッドを計画的に配備避難所への太陽光発電整備・蓄電池の設置に向けた事業者連携について検討したが、実施には至らなかった。今後の方向性について、令和4年度に再度検討する。
		● 近隣自治体と連携した避難所の確保● 災害対策における民間企業や団体との連携協定締結および取組み(南部地域のある商業施設と洪水・高潮避難ビルの指定に係る調整、フードトラックの活用など)	● 確保 ● 協定締結:2件	確保協定締結:9件	妊婦一時避難宿泊費助成交付制度の継続実施R3は大日本除虫菊(株)等6社・団体と災害協定を締結
		民生委員および校区福祉委員等と協力・連携した避難行動要支援者の支援強化災害時の情報収集や連携調整におけるデジタル技術の活用	● 実施	● 実施	民生・児童委員や校区福祉委員会を交え、避難行動要支援者の災害時の個別避難計画を作成に向けた検討を実施避難行動要支援者名簿の提供地域が実施する図上・実地訓練の支援

方針		項目	令和4年度目標	令和3年度までの 取組み実績	令和3年度主な取組み
4 強靭なまちづくりの推進	感染症対策の実施	● 市主催イベントなどの感染防止策の徹底、市民 への注意喚起	● 実施	● 実施	イベントの開催については、原則として、国の定める催物の開催制限等に関する基準及び大阪府のイベントの開催に関する方針を参考に判断学生向け防災市民講座の動画配信
		● 有事を想定した訓練実施(WEB研修の実施)	● 実施	● 実施	防災出前講座をWEB開催感染症対応避難所開設訓練を動画配信総合ハザードマップ解説を動画配信
		● 医療施設等における備蓄品の補充	● 実施	● 実施	大阪府から分配される感染症用資材の受入れ調整国や大阪府から提供された医療物資を希望に応じて医療機関へ提供
		再流行に備えた感染防護具の確保職員への感染管理教育の徹底・対策マニュアルの見直し大阪府・保健所との連絡会議等への参加(連携強化)	● 実施	● 実施	再流行に備えた感染防護具の確保(備蓄の補充)職員向け感染管理教育の徹底・対策マニュアルの見直し大阪府・保健所との連絡会議等への参加(連携強化)
	気候変動への対策	動中症対策や水害への備え、感染症予防に関する普及啓発	● 実施	● 実施	熱中症予防救急講習を5回実施啓発ステッカーの継続使用防災出前講座及びとよなか防災アドバイザー派遣 において周知啓発
		● 省工ネ設備の普及促進	● 実施	● 実施	 住宅用再生可能エネルギーシステム設置補助事業 (72件) 家庭用燃料電池システム設置補助事業 (95件) ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス普及促進補助事業 (6件) 住宅の窓断熱リフォーム支援事業 (23件) 家電の買い替えキャンペーン (29台)

方針		項目	令和4年度目標	令和3年度までの 取組み実績	令和3年度主な取組み
4 強靭なまちづ	気候変動への対策	● 近隣自治体と連携した「電気のグループ購入」 の実施	● 実施	● 実施 (R2:吹田市とキャンペーン実施)	• 大阪府全域で連携して「電力グループ購入」の 参加者を募集したが、電力市場の高騰により事 業休止となった
		■ 環境配慮指針に基づいた、環境への負荷が少ない電力購入	● 実施	● 実施(R2入札実施済み)	• 電力調達に関する環境配慮方針に基づく入札に 関する審査及び方針の更新
5 南部地域活性化の推進(個別活用計画の策定など)	本計画」の推進「南部地域活性化基	● 個別施設計画に基づく市場調査の実施	● 事業内容の決定	● 市場調査の実施	跡地となる3校の利活用についてサウンディン グ型市場調査を実施
		● デジタルを活用した事業の実施(見守りサービ スなど)	● 実施	● 実施	• ICT技術を活用した児童向け見守りサービスを 市内全41小学校区に導入完了
	ま くりの推進 を を が で が で	● 庄内さくら学園建設工事● (仮称) 南校工事に向けた準備	● 工事完了 ● 既存校舎解体工 事	● 建設工事実施● 工事に向けた準備	
		● 先進的な教育の導入や、庄内コラボセンターと 連携した取組みなど、特色ある独自の教育活動 に向けた準備・一部実施	● 準備・一部実施	● 準備・一部実施	庄内さくら学園開校に向けた特色ある独自カリキュラムの検討
	建設工事	● 庄内コラボセンター建設工事・開設	● 開設	● 建設工事実施	